

神戸大学生協 Instagram発信



[広報]

取り組み概要

日時：週2～4回発信
場所：Instagram @kobeuniv_gi
神戸大学生協学生委員会(GI)にて
組合員の反応：いいね数は50～150にも。

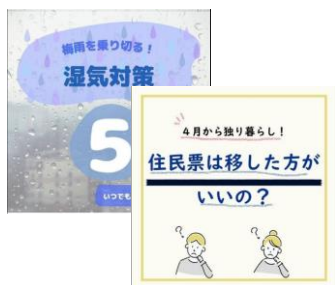
背景や概要：

- 神戸大学生協学生委員会のInstagram投稿では、神戸大学生協組合員の情報を伝えるため、コンテンツや情報選定にたくさんの工夫を凝らしている。本記事では、そのこだわりの一部を紹介する。

学生が気になるあれこれを学生の手で発信

POINT.1

学生生活のお役立ち情報を発信



神戸大学生協学生委員会（以下神大GI）では、Instagramの投稿が盛んに行われています。企画の情報宣伝だけでなく、フォロワーの学生に向けたお役立ち情報をまとめ、発信しています。

時期に合わせて、見られやすい投稿を意識していることが特徴です。春には一人暮らし生に向けた住民票についての情報や、夏には日焼けや虫対策など、季節に応じた情報が発信されています。時期ごとにテーマを設定し、定期的・継続的に投稿できていることも特徴です。

POINT.2

ちょっと気になる情報をピックアップ

他にも、神大GIのInstagramには目を引く投稿があります。投稿によっては、調べるだけでなく、学生委員自らが実践し、その実感を投稿しているものもあります。そのため、学生の実感をダイレクトに伝えることができます。

投稿作成においては、必要な情報を見極め、伝わりやすいような書き方をするなど、見せ方の工夫がされています。例えばスポット紹介では、会館時間や料金、休館日など、投稿を見れば必要な情報がわかるように、情報の取捨選択にも力が入っています。



POINT.3

学生だからこそわかる学生のニーズ



このような投稿が行われている背景には、学生のニーズと「バズる」仕組みを押さえているというところにあります。学生委員が「神大生」であるという点を活かし、自分自身が気になることを広げていけるような投稿を作成しています。

また、Instagramでは投稿を保存されるとおすすめタイムラインに上がりやすくなるので、保存し、何度も見返してもらえるような投稿を意識しているということもポイントです。SNSでは多くの情報が流し見されてしまいがちですが、見る人の目を止め、じっくり読んでもらえる投稿が作られています。

